

小田原市放課後児童クラブ等の運營業務委託に向けたサウンディング（対話型市場調査）の結果

市内事業者の、小田原市放課後児童クラブ等への参加の可能性等を調査するためにサウンディングを実施しましたので、その結果を公表します。

なお、参加者の知的財産保護等の観点から、公表の承諾を得られた内容のみを公表します。

1 対象事業 小田原市放課後児童クラブ（片浦小学校を除く 24 校で実施）
片浦小学校放課後子ども教室

2 実施日 令和 4 年（2022 年）3 月 3 日（木）～3 月 8 日（火）

3 参加者 6 者

4 結果

ア サウンディングへの参加理由

- ・放課後児童クラブの運営が、法人として地域の子育て支援に良いものを還元できる機会と考えた
- ・事業の幅を広げるための情報収集として
- ・現事業で培ったノウハウ等が市に役立てられればと考えた
- ・小田原の子どもたちや子育て中の保護者への支援策を探っており、まずは市の方針を聞くため
- ・市が放課後児童クラブ事業者に求めていることを知りたい
- ・現場の事務作業を引き受け、子どもの見守りに専念できる体制を作りたい

イ 新たな事業に参入しようとした理由

- ・地域の家庭・子育て支援により良い形で携わりたい
- ・市内事業者独自のサービスで市の事業に貢献したい
- ・市の事業に参入することで事業拡大につなげたい
- ・本法人の中長期計画において、地域貢献のための新規事業を計画しており、子どもたちの養育と保護者への支援を行ってきた経験を活かし、地元小田原の子どもたちとその保護者への更なる支援の一端を担いたい
- ・小田原の子ども・保護者、放課後児童クラブで働く人のためにできることがあれば取り組みたい
- ・付き合いのある事業者と連携し、地域の人材を活用すれば受託可能と考えたため

ウ 希望する事業

- ・放課後児童クラブ 3 者
- ・放課後子ども教室 1 者
- ・両事業 2 者

エ 類似業務の経験の有無

- ・あり 3者
- ・なし 3者

オ 受託可能な条件

- ・1校でスタートし、ノウハウを蓄積し、複数校の受託までは展望がある
- ・現受託事業者の下でノウハウ等を学ぶことも考えられる
- ・学校単位での受託を希望する
- ・サービス水準維持のため、現状あるもの（人材、ノウハウ等）を引き継ぐ形を希望する
- ・現受託事業者の協力の下、部分的な受託も検討できる
- ・学校単位での受託を希望する
- ・特定の児童クラブに対して、運営方法や保護者対応等について提案していく方法も検討できる
- ・現在の放課後児童クラブ等の環境を維持・発展させるため、現有スタッフの継続雇用等を前提とした条件で受託したい
- ・現状あるもの（人材、ノウハウ等）を引き継ぐ形を希望する
- ・現受託事業者の下でノウハウ等を学び、段階的に受託数を増やしていくことも考えられる

カ 放課後児童クラブ又は放課後子ども教室運営のイメージ

- ・現在利用されている家庭の混乱等を考慮し、現受託事業者の取り組みからの変更点は少ない形で運営したい
- ・現事業のノウハウを活かしたサービスを提供したい
- ・生活プログラムの見直しを行い、子どもの力を養いたい
- ・本法人のスタッフの中にも児童クラブの利用者がいるため身近な存在であり、子どもたちや働く保護者にとっては必須の存在と考える
- ・放課後等の子どもたちへ安心安全な環境を整え、保護者の就労等を支えている本事業の意義は大きく、市内の事業者として市の子育て事業に共同して取り組んでいきたい
- ・学校にあるものを生かし、子どもが楽しめるサービスを提供したい
- ・地域の人を活用しながら、その人のニーズに合った働き方を提供することで人員確保を行う

キ 想定される課題

- ・人員確保（現在の支援員等が移籍しない場合）
- ・ノウハウ不足
- ・現受託事業者の運営方法の引継ぎ
- ・現在のサービス水準の維持
- ・サービス内容、それににかかる費用
- ・現段階ではそこまで運営イメージが想定できていない

- ・スタッフ人員確保（恒常的に募集が必要）
- ・学童クラブ運営経験者の確保
- ・専門性の担保
- ・子育て相談支援体制確保（インターネット・面接・その他）
- ・苦情対応
- ・利用者アンケートの実施と反映
- ・一者で受託する場合はサービス水準の維持
- ・複数者で受託する場合はサービス水準の均一化
- ・市からの委託料が支払われるタイミングによって、設備や賃金等のための資本があらかじめ必要となってしまう

ク 事業費の考え方

- ・市と検討したい
- ・市からの委託料を基本に運営する

ケ 事前準備期間

- ・放課後児童クラブ等の運営業務への参入は本法人にとっては重要課題であり、準備には十分な計画と期間が必要と考える。利用者の子どもたちや保護者から喜ばれる運営ができるよう、現行の現場から学び、準備したい
- ・6ヵ月間（人材確保、業務の引継ぎ等に要す）

コ 提案募集時に市から提示してほしい資料やその他要望

- ・実施要項（要領）、細則、補助要綱等
- ・委託開始までのスケジュール
- ・現受託事業者との引継ぎ方法
- ・事業者側に必要な資格の有無、その内容
- ・今後検討を進めるにあたり、生活プログラム確認のため現地見学をしたい
- ・放課後児童クラブでの生活プログラム（外遊び、中遊び、行事、一日の流れ）が分かる資料
- ・年間スケジュール
- ・運営上の現在の課題
- ・運営上のポイント
- ・小田原市の考え方
- ・現在の放課後児童クラブの実務が分かる資料
- ・現時点では特になし